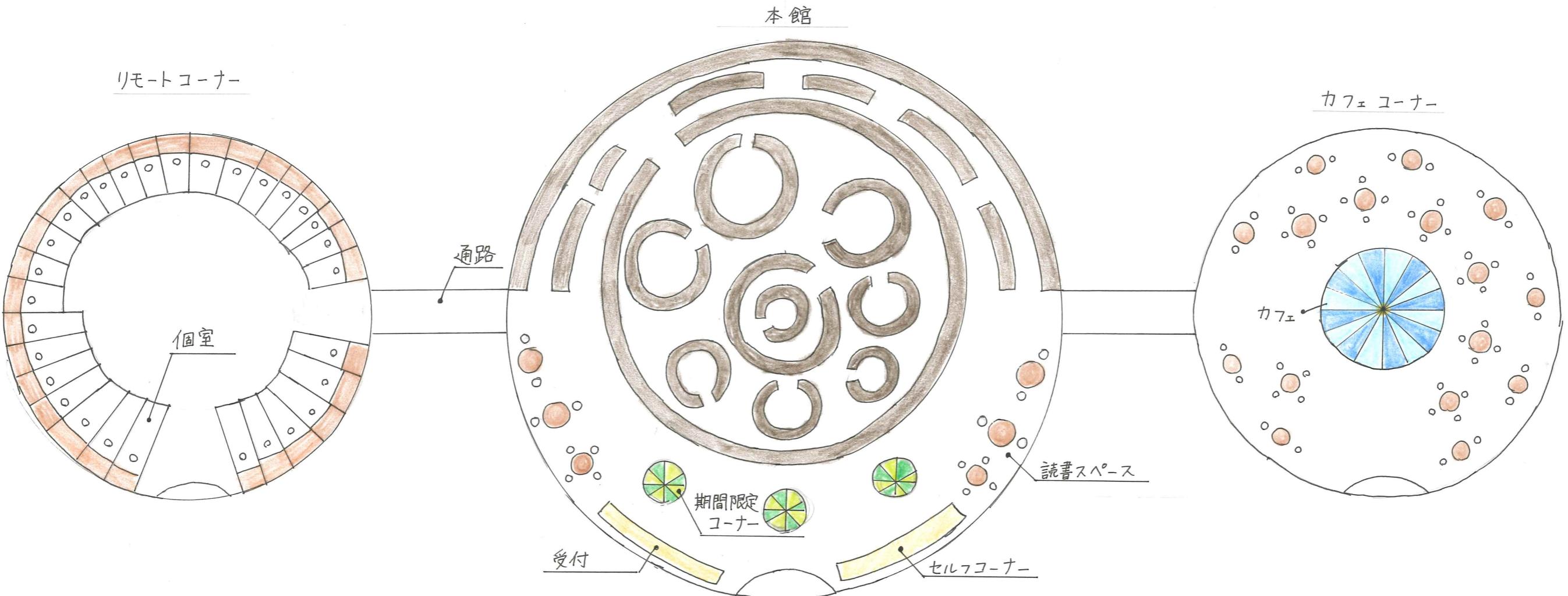


カメレオン図書館



アフターコロナ後
アフターコロナ後の仕事の変化
1.リモートやハイブリッドでの仕事が増える
2.家以外の WiFi 環境がほしいくなる
3.騒音を気にせず会話できる環境がほしい
→そのための環境がほしいくなる

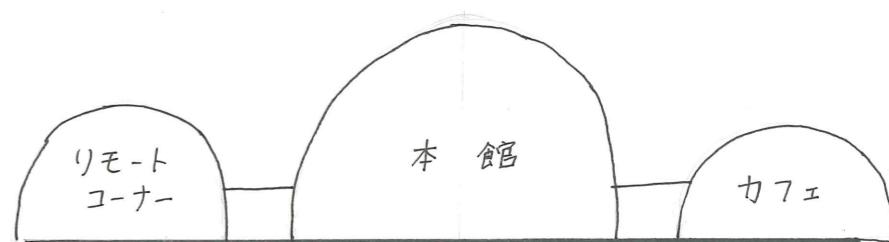
カフェ、飲食店などは、長居できない、騒音もある

図書館のメリット
静か、長居できる、すぐに資料がさがせるなど
↑アフターコロナ後の仕事に適している

テーマの説明
今回題名を“カメレオン”にした理由は2つあります。
1つ目は、館ごとに内装が、からっと変わり、全く別の空間に変化するところがカメレオンに似ていると思ったからです。
2つ目は、本館に期間限定コーナーがあり、季節や期間によって内装がからっと変化するからです。

内装の説明

- 本館**
入ってすぐには期間限定コーナーがあり、右にセルフコーナー、左に受付があります。この図書館は丸をモチーフにしていて、棚などは丸が多く使われている。この図書館は本屋と合体しており、借し出し用の本を買うことができる。どの館も WiFi が設置している。
- カフェコーナー**
真ん中に買うスペースがあり、他のスペースは席となっている。全面ガラス張りで、どこからも光が入るつくり。
- リモートコーナー**
1つ1つ個室となっていて、防音となっている。中は机とイスがあり、リモート会議などに最適な環境となっている。



茅野市民館
今回私が図書館を考える中で、茅野市民館を参考にしました。茅野市民館は、茅野駅に隣接した複合的な文化施設。何か目的が無くても気軽に立ち寄れる場所となっています。私もこの図書館をみんなが気軽に来れる場所にしたかったので、カフェと一緒にし、本来の目的以外でも立ち寄れるような場所にしました。